

# 13 英作文の攻略法②

## — 立場と理由の決め方 —

大問④

英作文問題では、自分の意見、立場を決め、それを理由とともに説明することが求められます。ここでは、12の練習問題を例に、意見・立場の決め方と理由の書き方を具体的に見ていきましょう。

### [1] TOPIC に対して賛成・反対をはっきり述べる

#### TOPIC

*Agree or disagree: Companies should be responsible for their impact on the environment*

#### POINTS

- *Natural resources*
- *Pollution*
- *Recycling*
- *Profit*

まずは  
TOPICを確認!



TOPIC は「企業は環境への影響に対して責任を取るべきか」です。TOPIC の冒頭に *Agree or Disagree* とあるので、基本的には賛成か反対かのどちらかの立場で答えます。

#### 適切な意見文の例

**[賛成]** Companies must be held responsible for the impact they have on the environment.

**[反対]** Companies should not be held responsible for their impact on the environment.

上記の例では TOPIC の言葉を少しだけ言い換えている箇所がありますが、これは必須ではありません。また、最終的には I think [believe, agree] that を足す、for the following two reasons といったフレーズを加えるなどして語数を調節することも考えましょう。

一般的には「反対」よりも「賛成」の立場からのほうが書きやすいことが多いです。あえて反対する立場をとる場合には、Although environmental problems are partly caused by companies, のように譲歩の一節を加えると書きやすくなる場合があります。

「人や場合による」、「そう思うが一方でも思う」と言ったあいまいな立場は、作文問題の答えとしては好ましくありません。

#### 的外れの意見文の例



意見をはっきり!

- ・ Companies are responsible for their impact on the environment, but they cannot take responsibility for it. \*どっちつかず。
- ・ I believe the number of eco-friendly companies will increase. \*本題ではない。
- ・ I want companies to stop destroying the environment. \*意見とは言えない。

## [2] POINTS を最大限に活用する

各 POINTS が TOPIC にどのように関連するのかを考えることで、書こうとする解答の全体像がイメージしやすくなります。また、下記のように反対、賛成の両方の立場から検討することで、自分の意見とその理由を決めていくことができます。ここでは、練習問題の POINTS から考えられる論点を挙げてみましょう。

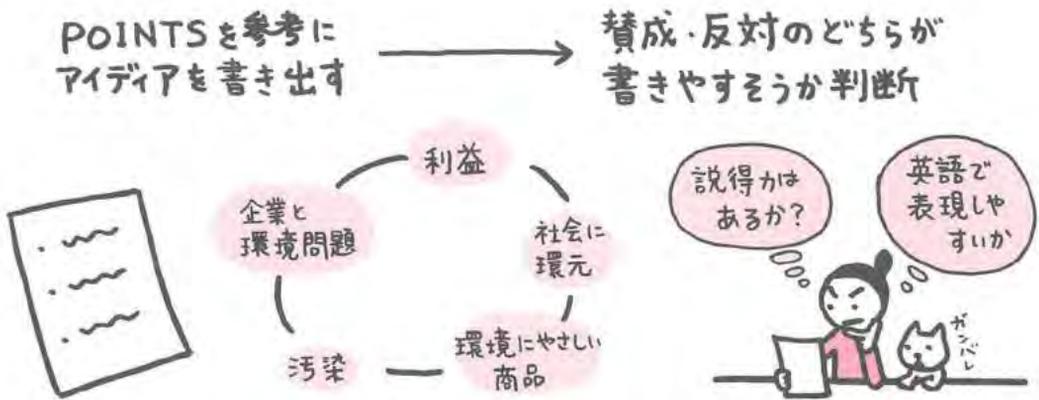
POINTS	立場	
	Agree (企業は環境への影響に責任をもつべき)	Disagree (企業が環境への影響に責任をもたなくてもよい)
<b>Natural resources</b> (天然資源)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 企業は大量の天然資源を消費している。</li> <li>② 天然資源には限りがあり、生成には時間がかかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業が資源を買うことで発展する国がある。</li> </ul>
<b>Pollution</b> (汚染)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 企業による汚染が深刻である。</li> <li>② 環境に優しい製品を開発することで汚染を減らすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 汚染は家庭排水やマイカー排気ガスなどによるものが大きい。</li> </ul>
<b>Recycling</b> (リサイクル)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① リサイクル可能な製品を開発することで資源を節約できる。</li> <li>② リサイクルをすることはものを作り売る側の責任である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 企業だけで行えるものではない。国が主導すべき。</li> <li>② リサイクルには多額の費用がかかる。</li> </ul>
<b>Profit</b> (利益)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 獲得した利益の一部を社会・環境に還元するべきである。</li> <li>② 利益を優先することで環境を破壊してきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 環境保護のために利益を減らすのは本末転倒。</li> <li>② 資源の利用や売買で利益を得るのは正当な経済行為。</li> </ul>



### [3] 立場を決める

立場の決め方には2通りあります。「自分の正直な意見にのっとって立場を決める方法」と表現のしやすさを重視して立場を決める方法です。「表現のしやすさ」には「理由が簡単に思いつくこと」と「英語での説明がしやすいこと」が含まれます。できるだけミスを少なくして点数をとれる作文を書くには「**表現のしやすさ**」を優先して作文することをおすすめします。

また、POINTS には賛成、反対の両方の立場から使えるものもあれば、中にはどちらか一方の立場でしか考えにくいものもあります。前のページの POINTS で言うと、賛成の立場の作文のほうが書きやすいことがわかります。TOPIC と POINTS を見て、どちらの立場に立てば、自分の作文力で表現しやすいかという基準で、まずは立場を決め、作文してみるとよいでしょう。もちろん自分の意見を英語で表現できることが最終的なゴールですが、**英作文に慣れないうちは「表現のしやすさ」で立場を決め、慣れてきたら自分自身の正直な立場で書くのが現実的**と言えます。



次ページの問題で 立場と理由を決める 練習をしよう!



## A.

- 次の TOPIC について、賛成と反対の2種類の意見文を英語で書きなさい。

*Do you think that Internet usage should be monitored?*

賛成
反対

## B.

- A. の TOPIC について以下の POINTS が与えられています。それぞれの POINT について、賛成と反対のそれぞれの立場から理由を考え、日本語で記入しなさい。

POINTS	賛成	反対
<i>Privacy</i>		
<i>Misuse of Information</i>		
<i>Criminal behavior</i>		
<i>Safety</i>		